

こころの駅舎 がん患者さん

“あるある”かわら版

第4号（平成30年7月26日）

「こころの駅舎」発行

（協力：地域連携室あざれあ）

ケモブレイン

No.4 さっちよこ 作



あるあるメモ

抗がん剤治療の間、もしくはその後に、記憶力、思考力、集中力が一時的に低下する症状のことを「ケモブレイン」といいます。

「最近物忘れが...」と悩んでいるそのあなた、「ケモブレイン」かもしれません。しかし都合の良い時だけの「ケモブレイン」宣言は、お気を付けあそばせ！



「実習生さん」フリーフリー



「こころの駅舎」には、時々看護師や薬剤師を目指す学生さんが実習に来られます。がん患者さんやご家族の話に、熱心に耳を傾けてくださっている皆さんを見てると、とても頼もしく思います。

「入院中、不安でしかたない時に看護師さんに色々気にかけてもらってうれしかったよ。」「薬で気になることは近所の薬剤師さんに相談するんよ。何でも相談できるのはええねえ。」など、がん患者さんやご家族からの生の声は、実習生さんを通して医療の未来につながっていくような気がしてなりません。明日の医療を担う実習生の皆さんに期待をしつつ、「こころの駅舎」からエールを送ります。




まあ おばちゃんの 独り言



「こころの駅舎」は毎月東広島市の広報紙に開催情報が掲載されるので、参加者が増えているのをご存知？ お茶を飲みながら、先生や薬剤師さんと気楽に話せるのがいいわね。そして日頃不安に思っている症状について、先輩がん患者さんに相談できるのもgood！
みんなでワイワイガヤガヤと時間を過ごしているうちに、「私は一人じゃない」って思えるから不思議ね。

“あるある”ネタ大募集!!

 がん患者さん・ご家族・

支援者を問わず、これまでに経験した、「こんなことあるよね～」という“がん あるある体験”をご紹介します。

“あるある”かわら版を通してみんなでがん体験を共有することが、“がん”を乗り切る力になれば・・・と考えています。



■ 毎月第4木曜日

■ 開催形態

イベント型（4月、8月、12月）
定期型（上記以外の月）

■ 東広島芸術文化ホール
くらら

東広島市西条栄町7番19号



第 4 号

こころの駅舎発行



一般社団法人 東広島地区医師会
地域連携室あざれあ
電話：082-493-7360
FAX：082-493-7361

